

ユーザーレコードの作成と更新

こんにちはこのセッションでは、Alma のユーザーについてまた、ユーザーレコードを作成/更新する様々な方法について学習します

Alma のユーザーアカウントのリストを表示するには、[管理]、[ユーザーの管理]の順にクリックします

Alma には、内部と外部の 2 つの基本的なユーザーアカウントタイプがあります

ユーザーレコードはすべてどちらか一方のタイプです

内部ユーザーは、Alma にのみ存在するユーザーです

図書館スタッフによって手動で作成され、図書館によって完全に管理されます

外部ユーザーは、Alma の外部で作成、保存、管理できます

たとえば、学生情報システムでは登録されているユーザー情報を Alma に読み込み、定期的に同期することができます

Alma のほとんどのユーザーは外部で管理されます

Alma 内からは、内部ユーザーを追加および削除したりユーザーレコードの任意のフィールドを変更したりできます

外部ユーザーにも同じことができますが変更内容は次の同期で上書きされます

代わりに、通常は外部システムで変更を入力してから Alma のレコードと同期させます

ユーザーがログインすると、システムは認証を実行します

これは Alma 内で内部ユーザーで操作する時に発生します

Alma 外、例えば外部ユーザーの場合は LDAP 経由で実行します

次に、システムは承認を実行します

これが、Alma で外部レコードを管理することが重要である理由です

Alma は、そのユーザーに割り当てられている役割に応じて適切な権限を持つユーザーを承認します

これはすべて Alma 内で実行するため、Alma のユーザーレコードが必要です

データのテストロードを含む、Alma 環境を受信しても認証プロセスはセットアップされません

Ex Libris は、テストチームに移行されたユーザーレコードのグループを 内部で変換することをお勧めしています

これにより、すぐに Alma にログインして作業を開始できます

Alma は、外部ユーザーを作成/管理するための方法をいくつか提供しています

主な方法はユーザー統合です

[設定]メニューに移動して、[全般]を選択し [統合プロフィール]をクリックすることで、新しいプロフィールを作成できます

これにより、ユーザーをインポートしてアカウントを管理できます

学生情報システムのプロフィールを見てみましょうアクションタブを選択すると どのモードが設定されているかを確認できます主なオプションにフォーカスしてみましょう

インポート、同期、オンラインインポートがあります

インポートモードでは、ファイルに基づいて新しいレコードが作成されます

学生情報システムからエクスポートされたものです

ファイルは、これは[デベロッパーネットワーク]で説明されているように 予想される Alma でのファイル構造に準拠するように編集されています

このファイルには、何千ものレコードが含まれており 1つのジョブで複数のファイルを使用できます

[インポート]を使用する場合、Alma は既存の重複レコードをチェックしませんしたがって、インポートモードは、ユーザーの最初のインポートにのみ使用することをお勧めします

例えば、ファイル内のすべてのレコードが新規であることがわかっている 新学期の初めなどです

2番目のモードは同期モードです

このモードは、既存のレコードを更新し、新しいユーザーを作成するために使用されます

最初のインポートが完了した時 このモードは、既存の Alma ユーザーを継続的に同期させるために使用できます

[インポート]と[同期]のファイルフォーマットは同じですが [同期]ジョブでは重複を防ぐために既存のレコードと受信レコードのマッチポイントを選択する必要があります

ユーザーをバッチでインポートまたは同期するには FTP、ファイル転送プロトコル接続を定義する必要があります

FTP は、統合や学生情報システムのような 外部システムからファイルをインポートする際の前提条件です

レコードをインポートするためのユーザー統合の 3 つ目のモードは、オンラインインポートモードです

このモードでは、ユーザーのシステムから単一のユーザーレコードをリアルタイムでインポート/アップデートできます

ワークフローに関して、[オンラインインポート]モードは[同期]モードに置き換わるものではありませんしかし、組み合わせて使用されることがあります

たとえば、学生または従業員が所属機関の学生情報システムに登録したばかりで [ユーザー]ジョブがまだ実行されていない場合です

ここでオンラインインポートモードを構成すると 貸出・返却カウンタースタッフは、ユーザーレコードを即座に Alma にインポートすることができます

ユーザー統合を構成する方法の詳細な手順については [ナレッジセンター]>[マニュアル]>[管理者認定コース]に記載されています

なお、ユーザーのアップデートやインポートには、API ウェブサービスを利用することもできます

API ウェブサービスの詳細については、[Ex Libris デベロッパーネットワーク]を参照してください

以上になります ありがとうございました